



白山市議会議員

# てらこし和洋

## 白山市議会通信

2022年11月号

冬の訪れが感じられる今日この頃、貴台始めご家族の皆様方におかれましては、益々ご清祥にてお過ごしのこととお慶びを申し上げます。

個人的な考えとして、岸田内閣の支持率の低下を心配しています。その中で、物価の安定と経済活動の回復を期待しています。そして、岡田大臣、宮本・西田政務官の活動を期待しています。

一方、石川県政においては、新幹線の開業効果のさらなる持続性の活性化策と敦賀延伸へのスピードアップを期待します。コロナ対策に万全の対策と県経済の回復と幸福度日本一に向かっての施策を期待しています。

さて、白山市では、市立野球場・白山総合車両所ビクターセンターの建設の推進、老朽化が進む各地区の公民館の建設など、公共施設の充実が進んでいきます。そして、世界ユネスコジオパークの認定に向けての審査状況を楽しみに待ちたいと思います。加えて、6月の東洋経済新報社から「住みよさランキング2022」において全国5位（野々市市3位、金沢市6位）の評価から、コロナ対策と併せて、住みよさの持続化の施策の充実を提言して行きます。

そして、デジタル化の推進やSDGsの理念、誰一人取り残さない施策の充実を進めるよう意見して行きます。

12月から白山市政のリスタートとなります。地方議員として出来る事に限りがありますが、スピード感を持ち誠心誠意対応すると共に、軸足が市民であることを忘れずに、声なき声を吸い上げるよう住民の胸の内を押し量りながら、人間力を磨き、人間性を前面に出し、夢と希望と努力することが報われ、安心して暮らすことが出来る安心安全なるまちづくりの推進を図ってまいります。

今後とも、皆様方から市政に対するご意見を頂戴しながら、皆様のご意見を活かして市民の負託に応えていきたいと思ひます。

最後に今後とも、さらなるご指導ご鞭撻ご叱咤を賜りますようお願いを申し上げ、貴台始めご家族皆様方には新型コロナウイルスのみならず、時節柄インフルエンザ対策に注意を払い、ご自愛専一に、ご健康とご多幸を心よりご祈念申し上げます。ご挨拶といたします。



9月会議での一般質問

### 視察研修

立山砂防 10月4日  
安心安全に暮らすため、立山の砂防事業を視察

議会運営委員会、議会改革を研修 10月6・7日  
大阪府島本町 三重県名張市



白山市議会議員 **寺越 和洋** 後援会事務所 〒920-2146 白山市日向町和110番地  
TEL・FAX 076-272-2789

● E-mail terakos@asagatv.ne.jp ○ メールアドレス terakoshikazu@docomo.ne.jp  
● メールアドレス terakoshikazu@gmail.com ○ 携帯電話 090-7088-0000

## てらこし和洋の一般質問 令和4年9月12日

### Q1 山田市長のこの4年間の総括

質問 4年間の総括と、やり残したことは。

答え 人も自然も産業も全てが健康・笑顔・元気であることを願い市政を邁進してきた。白山手取川ジオパークの世界認定がコロナ禍により審査が下りないこと。

質問 次期市政運営の考えは。

答え 豪雨災害の本格復旧など、課題が山積しており、引き続き市議会・市民のご理解を得ることができれば、市政のかじ取りに全身全霊で取り組みたい。

### Q2 あたまたからだの健康増進事業

質問 認知症対策の活動を行っている団体への説明と、ふれあいサロンや高齢者の運動クラブ、各地区・各町内の老人会等への働きかけは。

答え 事業説明を行い内容を理解していただいた。それぞれの団体には運営にご協力いただいている。チラシの配布を行い周知を図る。



質問 社会福祉協議会との連携と、この事業での疾病対策や筋力強化などの効果は。

答え 協力体制が取れるよう努めて行きたい。生活習慣病の改善、筋力向上によるフレイルの予防・改善につなげていきたい。

### Q3 森本・富樫断層帯地震

質問 地震発生時の規模と市内の被害想定は。

答え 平成10年の県の公表では、最大震度6強、建物全壊191棟・死者21名・負傷者195名・避難者数2,180名と想定されている。

質問 県の地震想定被害の見直しに対して、市の関わりは。

答え 今後県と協議していきたい。

質問 自動車での避難者のため、防災多目的公園が必要では。

答え 課題等を整理し研究して行く。

### Q4 企業の県外の見本市等への出展

質問 東京国際展示場・名古屋市国際展示場・大阪国際見本市会場など県外の見本市へ出展する助成事業の国際見本市出展事業の商工会議所・各商工会の評価と会員企業の周知は。

答え 県内でもこの制度がある自治体は少なく、商工会議所・商工会職員からもっと周知するべきとの声がある。周知は十分図って行く。

質問 出展に際し、市のPRの協力を求めています。

答え 本市の魅力PRの絶好の機会だが、商談の関係もあるので、出来る範囲で協力をお願いして行く。



### Q5 職員の採用と給与体系

質問 今年の採用者の再受験と東京での受験者数が少ない要因は。

答え 職業選択の多様化や石川県・金沢市と試験日が同じ日であること。

質問 県下2番目の市として、職員の責任と自覚、公務員としての意識を高めるため、職員の給与体系区分の1級から8級までの見直しが必要では。

答え 等級を9級に拡大するやり方もあるが、今後の検討課題であり、年齢構成などから時間をかけて取り組み案件と考えている。

\*詳細は議会だよりや市の広報誌、ホームページ等をご覧ください。

### てらこし和洋のプロフィール

昭和33年3月4日生まれ  
昭和48年3月 白山市立鶴来中学校卒業  
昭和51年3月 県立金沢錦丘高等学校卒業  
昭和55年3月 神奈川大学経済学科卒業  
平成7年4月～ 旧鶴来町議会議員  
平成17年3月～ 白山市議会議員  
平成23年3月～24年3月 議会副議長（第7代）  
平成26年3月～27年3月 白山市議会議員（第10代）  
令和3年2月 白山市議会議員当選（通算8期目）

### ◎てらこし和洋の役職

- 役職での
  - 議会運営委員会委員長
  - 白山石川医療企業団議会 監査委員
  - 手取川流域環境衛生事業組合議会副議長
  - 高橋川改修促進期成同盟会 監事
- 所属での
  - 産業建設常任委員会委員
  - DX(デジタルトランスフォーメーション)に関する特別委員
  - 白山石川医療企業団議会議員

その他の役職 ● 白山市サッカー協会会長 ● 白山市相撲連盟会長 ● 石川県フィンランド友好協会会長代行 ● 石川県サッカー振興議員連盟会員 ● 白山市自衛隊募集相談員 ● クレイグラウンドゴルフクラブ会長 ● 神奈川大学宮後会石川県支部常任幹事 ● 錦丘高校同窓会代表幹事 ● 元秋田犬保存会石川県支部展示会名誉会長